

星空生解説&サウンドツアー

時間と空間の共有を一緒に… 星空生解説&素敵な音楽を



春の星座と神話

おおぐま座とこぐま座が生まれた神話 明けの明星、金星の動き

東の空に「明けの明星」の金星。
この先、春から秋頃まで、
夜明け前の動きをご案内。
おおぐま座とこぐま座の
星座になったお話もご紹介。

4月12日(土)

春の星空のお話

春の星空、フラックホー見ほどこ 宇宙の中でご紹介

春の星空、「春の大曲線」「春の大三角」を
たどりながら、春の星座をご案内。
おおぐま座、うしかい座、
おとめ座、かに座、しし座。
宮澤賢治作「星めぐりの歌」2番のご紹介。

5月17日(土)

夏の星空の動き

今年1月、地球に接近した 火星は今どこに

1月に地球に最も接近した火星が、
6月にはしし座の一等星グルスに大接近。
星座の中を移動していく
惑星「火星」の動きをご案内。

6月7日(土)

夏の星座と神話

外に出て 見上げて見たい夏の星空

7月と言えば「七夕さま」。おり姫の星は、
ギリシャ神話の中ではこと座のベガ。
こと座が生まれた悲しい物語。
「夏の大三角」をたどりながら、
はくちょう座、わし座、こと座をご案内。

7月5日(土)

夏の星空のお話

夏の朝 早起きして見てみたい夏の星空

金星と木星の大接近。
新月に近づいた細い月も近くに寄ってきて、
夏の賑やかな夜明け前をご案内。
「銀河鉄道の夜」からのお話と
宮澤賢治作「星めぐりの歌」1番のご紹介。

8月2日(土)

秋の星空の動き

皆既月食のご案内 自宅からの観望には

9月8日、未明から明け方にかけて
「皆既月食」が見られます。
最新鋭のデジタルプラネタリウムを使って、
ご自宅からの観望方法についてご案内。
広がる秋の星空も…。

9月6日(土)

秋の星座と神話

いつもより美しいお月見のなご

今年の「中秋の名月」は、10月6日。
「お月見」の日が、
今年はずいぶん遅い10月に入ってから。
それはなぜ?夜空を見上げてご紹介。
秋の星座が南の空に…。

10月4日(土)

秋の星空のお話

今月は「スーパームーン」

11月5日は、一年で最も大きな満月。
「スーパームーン」が見られる日。
地球の周りを約1ヶ月かけて回る月の動きと
大きさがいつもと違う満月をご紹介。
宮澤賢治作「星めぐりの歌」2番のご紹介。

11月1日(土)

冬の星空の動き

今年は好条件で 三大流星群の1つ「ふたご座流星群」

三大流星群の一つ「ふたご座流星群」は、
12月14日頃極大を迎えます。
宇宙の中に視点を置いて太陽系を俯瞰。
ことしの流れ星を観察する条件、
流星ウオッチの楽しみ方をご案内。

12月6日(土)

冬の星座と神話

日本では「すばる」 ギリシャ神話では7人の妖精のお話

きらびやかな冬の星座たちが、南の空に。
いてついた冬の星空でしか見ることのできない
「冬のダイヤモンド」のご案内。
冬の星座をたどりながら、
きらめく星座を見上げてみませんか。

1月10日(土)

冬の星空のお話

木星が「ジュピター」と呼ばれているわけ 3月3日皆既月食のご案内も

今年の木星は、ふたご座のところに。
木星が「ジュピター」と
呼ばれるようになった理由もご案内。
宮澤賢治作「星めぐりの歌」1・2番
オリオン座の登場。

2月7日(土)

春の星空の動き

春を告げる星座おとめ座の誕生

季節とともに星座も移り変わり、
夜空には春の星座。
ギリシャ神話の世界から、
季節が生まれたお話。
季節と共に移り行く星座の世界をご案内。

3月14日(土)

会場・受付 / 4階フラネタリウム室

開催時間 / 午前10:00~11:00

定員 / 100名 (状況により変更があります)

*開始時間前までに、直接会場へお越しください。

*都合により内容等の変更がある場合もございます。

当日受付

参加無料

今では、なかなか見ることができない
光学式恒星投影機のGX-AT。



「鋭く光る」上田の星空をデジタル技術で忠実に再現。
貴重な名機と出会う嬉しいのひと時。デジタル技術と融合した
光学式恒星投影機が、今宵の夜空から宇宙空間へとご招待。

お問合せ先 / 上田創造館

TEL 0268-23-1111 上田市上田原1640

